

## 《平成 29 年度高齢者虐待防止法に基づく調査結果より》

## ■養介護施設従事者等による虐待の実態と傾向

	全国		神奈川県	
相談・通報件数	1,898 件	過去最多(8年連続増)	100 件	全国で4番目に多い
虐待判断件数	510 件	過去最多(11年連続増)	29 件	H28 の 41 件に比べ減少
相談・通報者	施設職員 510 人(23.2%)と最多 次いで家族・親族 460 人(20.9%)		※全国統計と同様の傾向	
被虐待者 (虐待を受けた者)	男性 252 人(29.5%) 女性 602 人(70.5%)		男性 21 人・女性 33 人。全国統計 よりも男性の割合が多い。	
被虐待者の年齢	85～89 歳 228 人(26.7%)が最多 次いで 90～94 歳 174 人(20.4%)		85～89 歳 14 人(25.9%)が最多 80～84・90～94 歳 10 人(18.5%)	
要介護状態	要介護 4 : 255 人(29.9%)が最多 次いで要介護 5 : 227 人(26.6%)		要介護 4 : 16 人(29.7%)が最多 要介護 3・5 : 12 人(22.2%)	
虐待の種別	身体的虐待 511 人 (59.8%) 心理的虐待 261 人 (30.6%) 介護等放棄 144 人 (16.9%) 経済的虐待 68 人 (8.0%) 性的虐待 28 人 (3.3%)		身体的虐待 33 人 (61.1%) 心理的虐待 5 人 (9.3%) 介護等放棄 7 人 (13.0%) 経済的虐待 9 人 (16.6%) 性的虐待 0 人 (0%)	
虐待者 (虐待を行った者)	男性 325 人(54.9%) 女性 252 人(42.6%) ※うち 427 人は介護職員		※全国統計と同様の傾向	
施設・事業所種別	特別養護老人ホーム 155 件(30.4%) 有料老人ホーム 110 件(21.6%)		特別養護老人ホーム 9 件(31.0%) 有料老人ホーム 8 件(27.5%)	
虐待の発生要因	教育・知識・介護技術等に関する 問題 (60.1%) が最多。次いで職員 のストレスや感情コントロール の問題 (26.4%)			
死亡事例	0 件(報告なし)		0 件(報告なし)	

## ■家族等の養護者による虐待の実態と傾向

	全国		神奈川県	
相談・通報件数	30,040 件	過去最多(5年連続増)	1,709 件	全国で4番目に多い
虐待判断件数	17,078 件	過去最多(5年連続増)	1,082 件	過去最多(5年連続増)
相談・通報者	介護支援専門員 9,163 人(28.1%)が最多。次いで警察 7,499 人(23.0%)		※全国統計と同様の傾向	
被虐待者 (虐待を受けた者)	男性 4,195 人(23.9%) 女性 13,343 人(76.1%)		男性 284 人(25.7%) 女性 822 人(74.3%)	
被虐待者の年齢	80～84 歳 4,274 人(24.4%)が最多 次いで 75～79 歳 3,644 人(20.8%)		80～84 歳 280 人(25.3%)が最多 次いで 75～79 歳 252 人(22.8%)	
要介護状態	要介護 1 : 2,878 人(24.5%)が最多 次いで要介護 2 : 2,604 人(22.2%)		要介護 3 : 169 人(15.3%)が最多 次いで要介護 2 : 166 人(15.0%)	
虐待の種別 ※複数該当の場合 があり、総数と一 致しない。	身体的虐待 11,704 人 (66.7%) 心理的虐待 6,853 人 (39.1%) 介護等放棄 3,566 人 (20.3%) 経済的虐待 3,202 人 (18.3%) 性的虐待 73 人 (0.4%)		身体的虐待 751 人 (67.9%) 心理的虐待 437 人 (39.5%) 介護等放棄 241 人 (21.8%) 経済的虐待 193 人 (17.5%) 性的虐待 2 人 (0.2%)	
虐待者の続柄 (虐待を行った者)	息子 7,530 人(40.3%)が最多 次いで夫 3,943 人(21.1%) 娘 3,251 人(17.4%)		息子 487 人(40.8%)が最多 次いで娘 236 人(19.8%) 夫 208 人(17.4%)	
虐待者との同居・ 別居の状況	虐待者のみと同居 8,863 人(50.5%) 虐待者及び他家族と同居 6,413 人(36.6%) 虐待者と別居 2,095 人(11.9%)		※全国統計と同様の傾向	
家族形態	未婚の子と同居 6,257 人(35.7%) 夫婦のみ世帯 3,855 人(22.0%) 子夫婦と同居 2,307 人(13.2%) 配偶者と離別・死別等した子と同居 2,307 人(13.2%)		※全国統計と同様の傾向	
虐待の発生要因	養護者の介護疲れ・介護ストレス (24.2%)が最多。次いで虐待者の障 害・疾病 (21.8%)。			
死亡事例	28 件、28 人 ※H29 年度から 4 件、3 人の増加。			

※ なお、これらの数値については、平成 29 年度調査結果として公表された平成 31 年 3 月末時点のものであり、数値や傾向については常に変化していることに注意が必要です。